

「立てた…、立てた…。」

たった2週間程度の入院でも、入院中に筋力が落ちてしまい、それまで出来ていたことが難しくなるケースがあります。先日お伺いした利用者様も、退院後、一人では居間のイスから立ち上がることが出来なくなってしまったとのご相談でした。



用具を選定し、イスの高さや動作などを評価しながら、手をつく位置なども検討を重ね、どうすれば一人で立てるかを試行錯誤しながら何度かチャレンジしたところ、やっと一人で立てる方法が見つかりました。その時、その利用者様は、「立てた…、立てた…。」と目に涙を浮かべながら、呟くように繰り返していました。退院してから数日でしたが、常に家族の誰かに手伝ってもらわなければいけなかったことが、かなり心の負担にもなっていたご様子です。

自分が普段何ということなく出来ていることが、いざ出来なくなってしまう時の辛さや困難はいかばかりものか…、そして、それを解決できる方法を提案できるこの仕事を、少し誇らしく思いながら帰社の途についた、ある日の出来事でした。

(2017年8月)